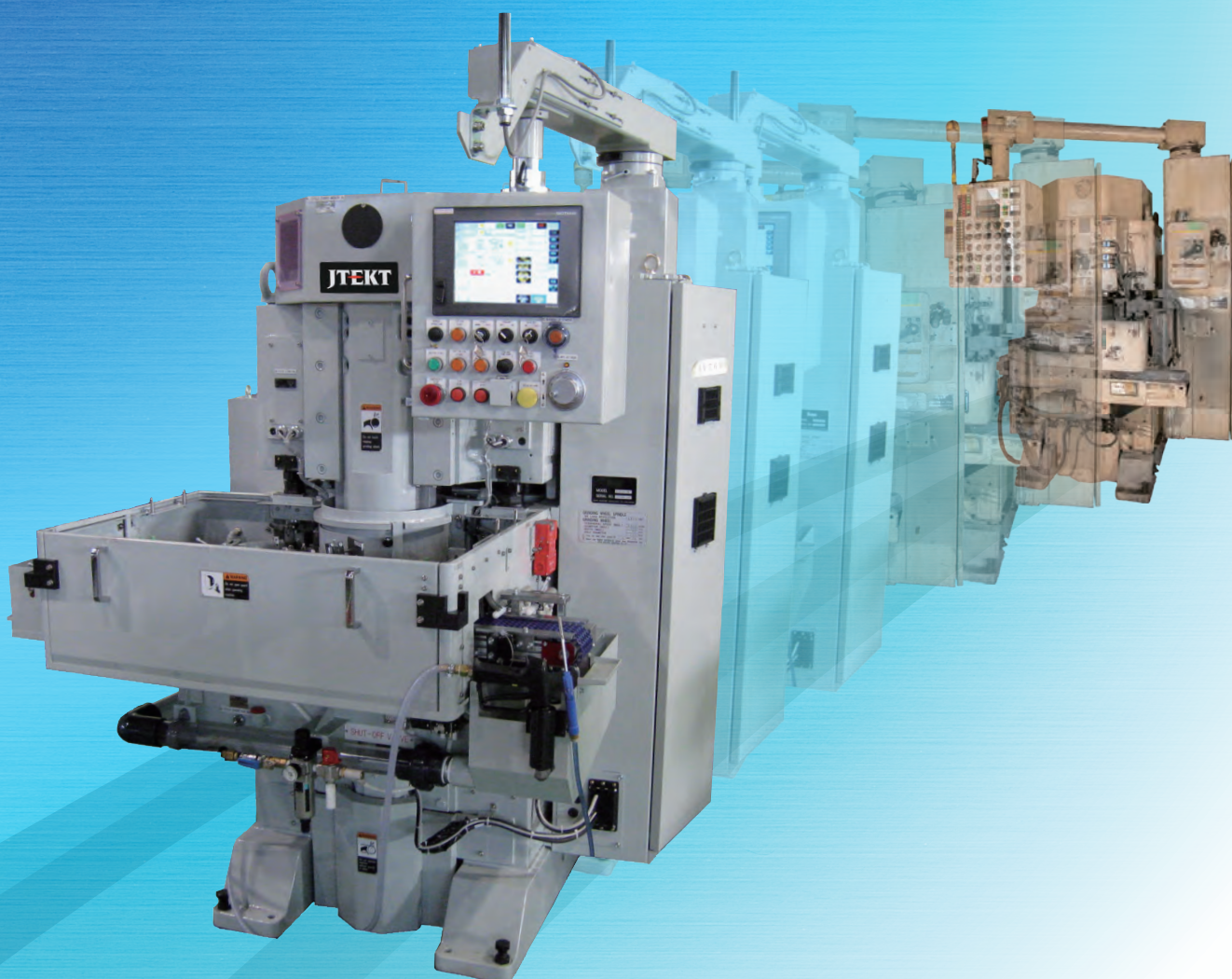


JTEKT

研削盤に新しい生命を!



株式会社ジェイテクトマシントクノ
JTEKT MACHINES TECHNO CORPORATION

オーバーホール

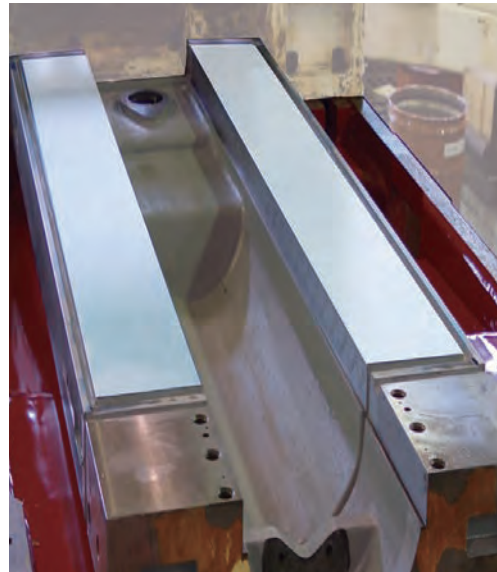
(株)ジェイテクトマシンシステム(旧・光洋機械工業(株))が製造販売した研削盤は、12,000台以上。弊社は、この実績に裏づけられた経験と技術でオーバーホールを行ないます。

加工精度保証

- (株)ジェイテクトマシンシステムで研削盤を造ってきたベテランエンジニアが、オーバーホールを行ないます。
- 摺動面の「キサゲ」作業はもちろんのこと、**機械ノウハウを熟知した復元作業**で、安定した加工を回復させ、加工精度を保証して、お客様の工場へお届けします。
- 加工精度は、納品の際の立会いで、ご確認いただけます。



摺動面「キサゲ」作業



摺動面 再研磨

工期短縮(交換品パッケージ保管)

- ボールねじ・ベアリング等の消耗品に加え、モーターやオイルポンプ等、通常のオーバーホールで一定の交換頻度のある部品をパッケージにして在庫保管し、オーバーホール工期を短縮しています。
- スピンドル・ボールねじは、(株)ジェイテクトマシンシステム製です。スピンドルのオーバーホールは、スピンドル専門のエンジニアが復元を行なっています。



スピンドル・ボールねじ
(ジェイテクトマシンシステム)

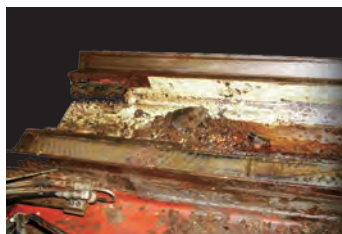


スピンドル専門エンジニアによる復元

弊社サービスセンターへ是非、点検サービス・設備診断をご依頼下さい。

オーバーホール内容

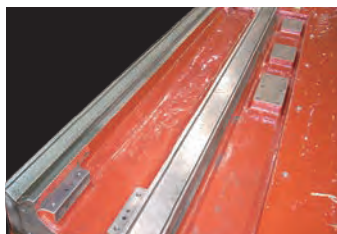
Before



洗浄後
摺動面再研磨



After



ボールねじ
ベアリング交換



スピンドル
オーバーホール



ウォームギヤ等
消耗品交換



オーバーホール内容

摺動面再研磨

擦り合わせ
(ターカイト貼替え)

ベアリング
ボールねじ交換

スピンドルオーバーホール

ギヤウォーム・シール等
消耗品交換

オーバーホール完了

Before



After



センターレス研削盤
(オーバーホールの一例)

●レトロフィットのご案内

制御装置の更新や、加工物の搬送等、お客様の省力化・自動化によるパフォーマンスの向上を目指したレトロフィットのご提案も行なっております。

(うら面をご覧ください)

レトロフィット

オーバーホールを超越したパフォーマンス

① 数値制御装置 (NC装置新搭載・新型NCへ更新)

- お客様のニーズに適応したNC装置を搭載します。自動化・省力化・高能率化を図ることができます。
- 古いNC装置から最新のNC装置への更新も行ないます。古いNC装置等の電気的な故障から開放され、機械性能・保守性・操作性が向上します。

レトロフィット内容

① 数値制御装置

NC装置新搭載

新型NCへ更新

② 加工物測定装置

定寸装置

レーザー測定装置

③ 搬送装置

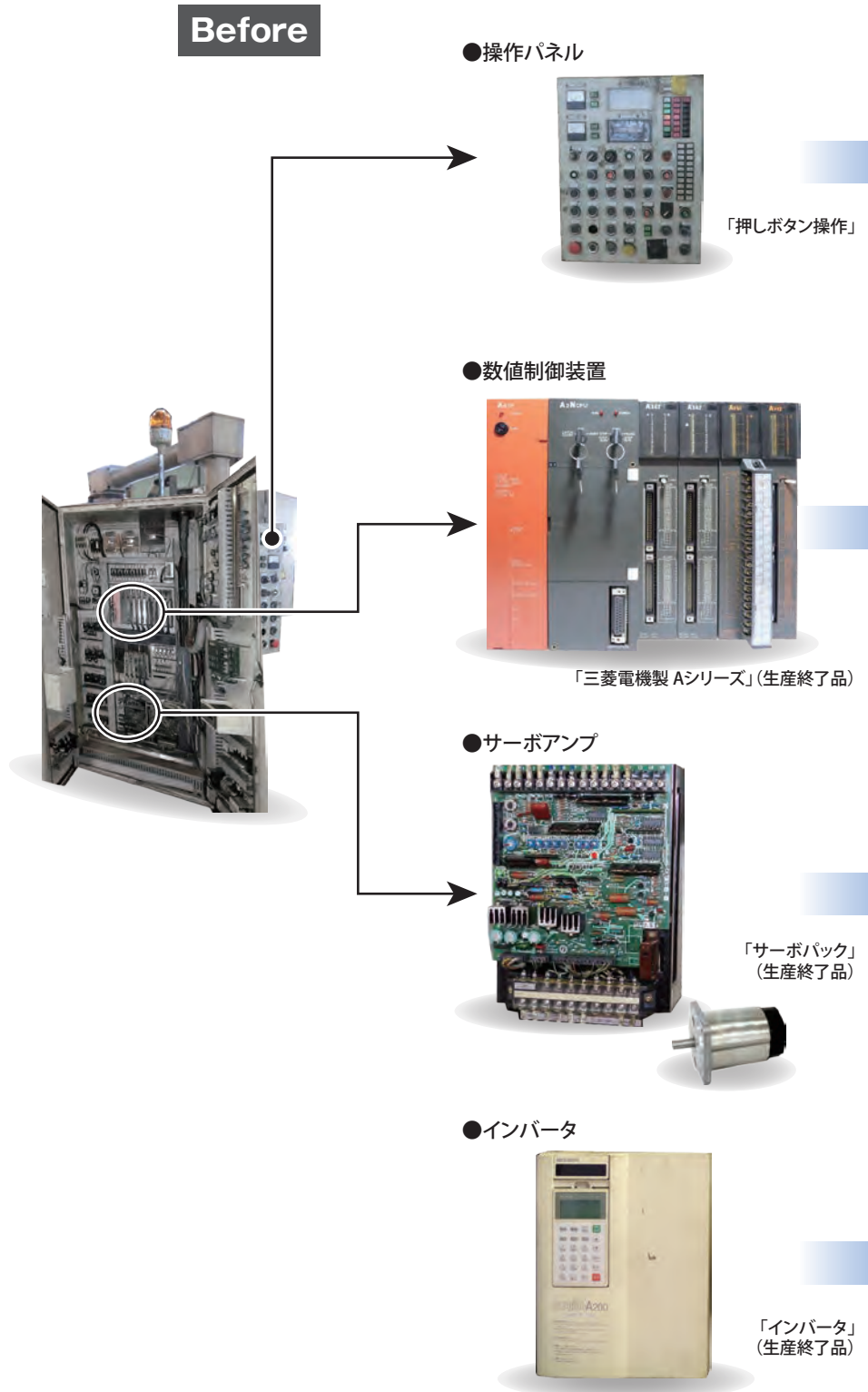
パーツフィーダー

コンベア

ローダー

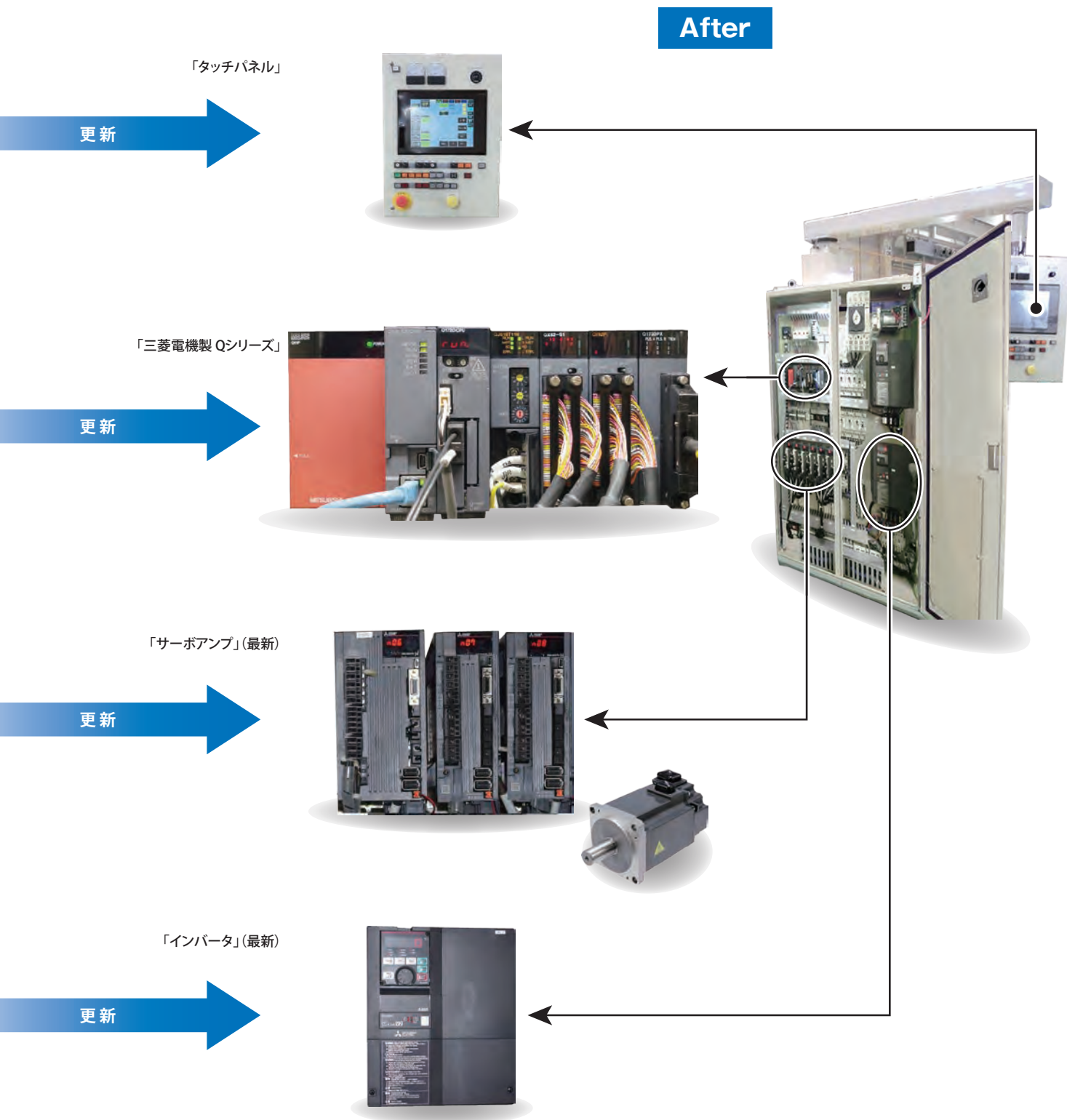
ロボット

Before



ンスマシンへ、研削盤に新しい生命を!!

●弊社の点検サービス時には、NCを含む電気製品の**生産終了のお知らせ**も行なっております。



12,000台以上の実績が、さまざまなお要望の実現を可能にしております。

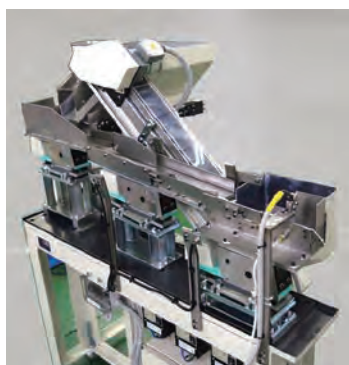
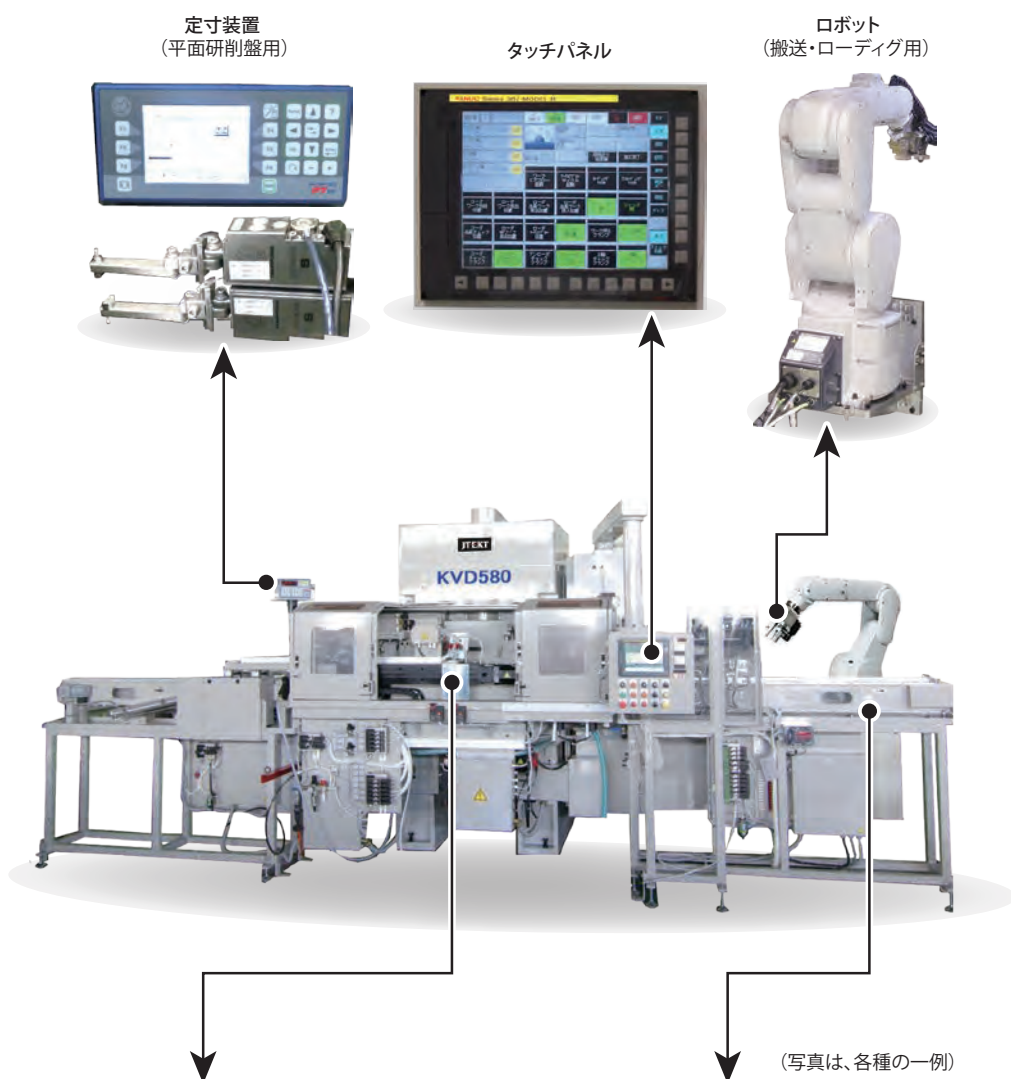
② 加工物測定装置 ・ ③ 搬送装置(自動化)

平面研削盤の自動化(一例)

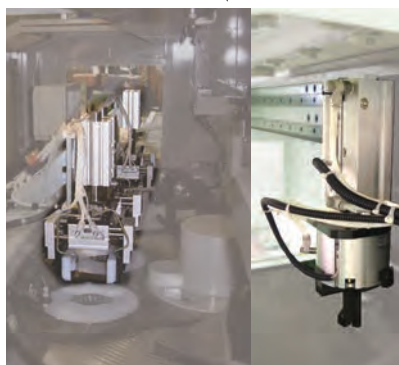


Before

- 加工品の「投入→排出→搬送」の自動化、ロボット搬送も対応致します。
- 測定装置を付加した自動測定、ワイドレンジな測定装置への置き換え、及び無人運転も推奨しております。



パーツフィーダー



投入・排出用ローダー

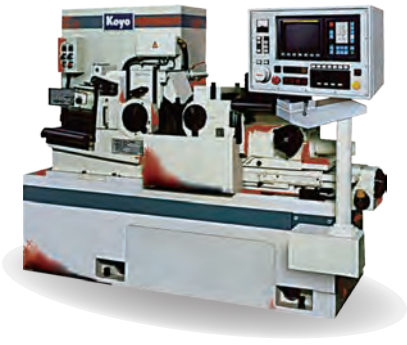


カウンタ付きコンベア

是非、ご相談下さい 弊社サービスセンターへ。

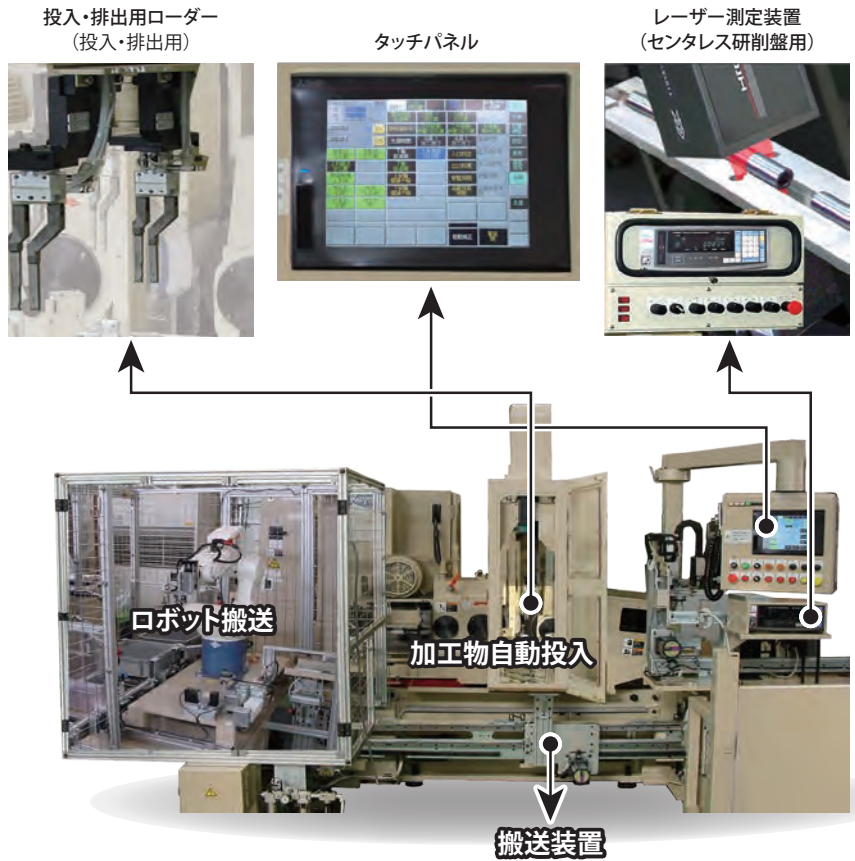
センタレス研削盤の自動化(一例)

- 加工品の搬送装置、投入・排出用のローダーも、様々な実績があります。
- 機械のレイアウトを含めたお客様の環境に適応した、ご提供をいたします。



Before

After

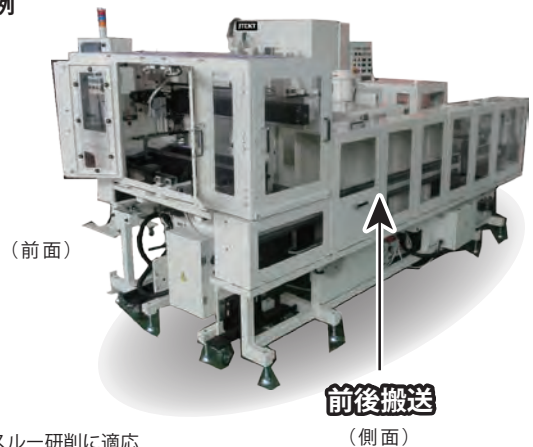
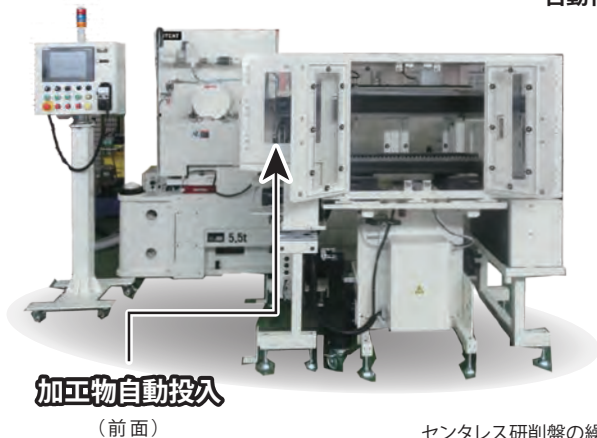


加工寸法測定後、合格品の箱詰め搬送に適応

After

- スルー研削後に機械の後方からアウトプットされる加工品を、前後搬送装置により、機械の前面へ搬送し、機械へ再投入して、繰り返しスルー研削を行います。

自動化の一例



センタレス研削盤の繰り返しスルー研削に適応

サービスセンター

研削盤に関する「トラブル・お困りごと」は、
弊社サービスセンターへお問合せ下さい。

■ 電話・FAXでのお問合せ

電話番号：☎ **072-922-7390**

FAX番号：FAX **072-922-6736**

■ メールでのお問合せ

<https://www.koyo-machine.co.jp/contact1/>

お問合せフォーム(光洋機械工業ウェブサイトへリンクします)



沿革

1997年1月：コーキ・テクノ(株)設立
アフターサービスを専門とする
子会社として設立。
光洋機械工業(株) 出資100%
(現 (株)ジェイテクトマシンシステム)

2016年4月：親会社より、サービスセンターを継承

2021年4月：コーキ・テクノ(株) 新工場竣工

2022年10月：「コーキ・テクノ(株)」から
「(株)ジェイテクトマシンテクノ」に
社名変更

海外既設の研削盤を海外で、オーバーホール・レトロフィットが行なえます。
世界共通の品質保証で、お客様の工場へ。

サービス拠点

国内

株式会社ジェイテクトマシンテクノ

〒581-0091 大阪府八尾市南植松町2丁目34番地
Phone:072-922-6720 / FAX:072-922-6736

米国

KOYO MACHINERY U.S.A., INC. (KMU)

14878 Galleon Court, Plymouth, Michigan 48170 U.S.A.
Phone : +1-734-454-4107 / FAX +1-734-454-4265
E-mail: sales@koyomachinery.com
URL : http://www.koyomachinery.com

中国

KOYO MACHINERY (Wuxi) CO., LTD. (KWS)

No.236 Chengnan Road, Wuxi New
District, Jiangsu Province, CHINA
Phone : +86-510-8855-5178 / FAX +86-510-8855-5408

タイ

Koyo Joint (Thailand) Co., Ltd. (KJT)

172/2 Moo.12, Tambol Bangwua,
Amphur Bangpankong, Chachoengsao, Thailand 24180
Phone : +66-38-533-192 / FAX +66-38-533-191